

信州大学医学部附属病院 皮膚科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025年11月6日

「爪部メラノーマ診断補助プログラムにおけるディープラーニングを用いた爪甲部抽出自動化の検証」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6666
研究課題名	爪部メラノーマ診断補助プログラムにおけるディープラーニングを用いた爪甲部抽出自動化の検証
所属(診療科等)	皮膚科
研究責任者(職名)	皆川 茜(特任准教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2027年3月30日
研究の意義、目的	爪部メラノーマ診断補助プログラムの解析対象領域を自動抽出する機能を開発し、プログラムの性能向上に貢献します。
対象となる方	2005年1月1日から2025年10月31日の期間に当院皮膚科で診療の一環として爪甲部を含めたダーモスコープ画像が撮影され方
利用する診療記録	ダーモスコープ画像
他機関への情報の提供方法	デジタル画像データを格納したUSBを郵送により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、爪部メラノーマ診断補助プログラムの解析対象領域を自動抽出するAIを開発します。
共同研究機関名	早稲田大学(責任者:宗田 孝之)、(株)ヒューマン・エンジニアリング(責任者:三須 毅)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:皆川 茜
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 皆川 茜(皮膚科・特任准教授) 電話:0263-37-2647

既存の画像データを研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、共同研究施設である早稲田大学および(株)ヒューマン・エンジニアリングの研究者に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。